



もやいの力

学園運営協議会の第1回会議開催!!

延期していた中央学園の「学園運営協議会」を6月8日（火）に開催しました。緊急事態宣言下のため、時間を1時間に短縮し、少人数に分かれてリモートによる協議会となりました。この協議会は、宗像市教育委員会から委嘱を受けた委員16名で構成されていて、(委員紹介欄参照) 主な役割として3つのことがあります。一つは、学園の基本的な方針を承認することです。二つは、学園の運営に対して、教育委員会や学園(学校)に意見を述べるということです。三つは、学園の運営状況について評価をすることです。役割を言葉で表すと堅いイメージで形だけの協議会のような感じを受けますが、そうではありません。例えば「承認する」ということは、決めた内容について責任を持つということです。ですから委員の一人ひとりがそれぞれの立場で考え、一緒になって進めていくことになります。協議会は、「子供を育てる」という視点で、学校、家庭、地域が、それぞれの立場で意見を出し合って、話し合う(協議する)場になるわけです。つまり、「自主・自律、他者尊重の心を育てる」という共通の目標の下に、誰が何をどうすればよいかをみんなで話し合っ決めて、実行していくということです。

8日の会議では、委嘱状交付の後、協議会の会長、副会長の選任を行いました。会長には、地域有識者の内田氏、副会長には、井浦氏が選ばれ、本年度の体制が整いました。学園コミュニティ・スクールとして3年目を迎える本年度は、計6回の会議を行い、学校、家庭、地域の協働体制を強化していきます。



委員の皆さんの紹介

【会長】 【副会長】



内田 龍男氏
(地域有識者)



井浦 潤也氏
(地域有識者)



森 保之氏
(学識経験者)



鈴木 邦治氏
(学識経験者)



柴田孝太郎氏
(地域有識者)



楠本 ミキ氏
(地域有識者)



高宮 和廣氏
(南郷コミセン会長)



川島 政美氏
(〃 事務局長)



渡辺 章氏
(東郷コミセン会長)



立花 久直氏
(〃 事務局長)



堀田 哲司氏
(中央中PTA会長)



有田 知子氏
(〃 副会長)



中澤 竜太氏
(東郷小PTA副会長)



吉田 絵美氏
(〃 副会長)



宮崎 昌也氏
(南郷小PTA会長)



宮柱由紀子氏
(南郷小母親代表)



家庭・地域のグループに分かれてリモートによる話し合いが進められました。



朝の「あいさつ」が気持ちいい!!

1学期も残りわずかとなってきましたが、この3ヶ月を通して、3校ともに子供たちの様子が変わってきたことがあります。それが朝の登校時の「あいさつ」です。「おはようございます」と進んで声に出してあいさつができる子が増えてきました。小学校では、「進んで」の中でも、立ち止まってのあいさつをする子がたくさんいます。中学校では、今では、ほとんどの子が会釈をされていて、進んで声に出してあいさつをする子も増えてきました。小中一貫教育を進める中、統一の行動目標として「あいさつ」や「掃除」を掲げ、各学校の児童会や生徒会が取組を進めてきた成果だと思います。地域の方からも「最近中学生がよくあいさつしてくれる」といった声を聞きます。豊かな人間関係をつくる第一歩となる「あいさつ」です。心のこもったあいさつが、学校から発信され、地域の中にとどんで広がっていくことを楽しみにしています。



【生徒会役員によるあいさつ運動(中央中)】

サポート隊会員いよいよ募集開始!!

中央学園サポート本部では、学校や地域で子供たちを支援する組織「サポート隊」の結成を進めています。これは、「できる時に、できる事を、できるだけ」を合い言葉に子供たちの活動を支援するボランティア団体です。支援をお願いする内容は、大きく3つ。「学習支援」「環境支援」「地域活動支援」です。会員登録していただくと、学校や地域が求めている支援についての情報(いつ、どこで、どんなこと等)をメールでお届けするようになります。会員の皆さんは、それを見て、「できる事について、できる時間で」申し込むようになります。子供と大人が関わる機会を増やすことでよりよい関係を築き、総がかりの子育て体制を整えていく1つです。多くの方の登録をお待ちしています。なお、詳しい事については、各家庭(地域)にチラシを配付しますので、そちらをご覧ください。